

プログラム

1日目

一般講演 1

5月13日(土) 9:00~10:30 第1会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 大ホール)

座長：生野 恭司 (いくの眼科)
三宅 正裕 (京都大)

基礎研究・疫学研究

- O-01** 久米島疫学調査の正常眼における眼底写真パラメータによる屈折と眼軸長推定
山下 高明
(鹿児島大)
- O-02** OPN5を介したバイオレットライトによる網膜における近視抑制因子EGR1発現増加
丁 憲煜
(慶應大)
- O-03** 有限要素モデルを用いた近視眼バイオメトリの角膜生体力学特性への影響の考察
青木修一郎
(東京大)
- O-04** ビスフェノールAは強膜小胞体ストレスを介して近視を誘導する
池田 真一
(慶應大・光生物学/慶應大)
- O-05** 近視における強膜コラーゲンリモデリングの量的評価
楊 雅静
(慶應大・光生物学/慶應大)
- O-06** Thrombospondin-1 mediates scleral remodeling of mice eyes
陳 俊翰
(慶應大・光生物学/慶應大)
- O-07** 脈絡膜マクロファージ欠損によりマウスの近視が誘導される
侯 靖
(慶應大/慶應大・光生物学)
- O-08** ナショナルデータベース解析による小児の近視有病率と罹患率
三宅 正裕
(京都大)
- O-09** ツニカマイシン点眼による新たな近視誘導法の確立
栗原 俊英
(慶應大/慶應大・光生物学)
- O-10** 日本人地域住民における教育年数と眼軸長および開放隅角緑内障の関連：久山町研究
中村 駿
(九州大)

一般講演 2

5月13日(土) 9:00~10:30 第2会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 中ホール1+2)

座長: 相原 一 (東京大)
大鹿 哲郎 (筑波大)

画像・その他

- O-11 強度近視眼のLacquer Cracks検出におけるEn Face OCT Angiography網膜厚マップの有用性
中尾 紀子
(医科歯科大)
- O-12 Analysis of long-term changes of posterior vortex vein in highly myopic eyes
盧 紅雙
(医科歯科大)
- O-13 The development of posterior staphyloma and changes of scleral shape in pathologic myopia
CHANGYU CHEN
(医科歯科大)
- O-14 Ten-year follow-up of dome-shaped macula in Highly Myopic Eyes
Cherng-Ru Hsu
(Tokyo Medical and Dental University /
Department of Ophthalmology, Tri-Service General Hospital, Taipei, Taiwan)
- O-15 後極部曲率の網膜神経節細胞層に与える影響
白神 智貴
(ツカザキ病院)
- O-16 眼軸長が裸眼視力、自覚的屈折値に及ぼす影響
中新井田悠太
(広島大)
- O-17 近視性共同性内斜視における高次収差の検討
三木 岳
(京都医療センター)
- O-18 線維柱帯切除術後に生じた強度近視緑内障の視神経乳頭の縦長化
東出 朋巳
(金沢大)
- O-19 屈折検査機器の調節介入について考える
多々良俊哉
(新潟医福大/北里大・視覚情報科学)
- O-20 アイケアクリップを用いた大学生の「近業」実態調査
潮井川修一
(福国医福大)

特別講演 1

5月13日(土) 10:45~11:45 第1会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 大ホール)

座長: 大野 京子 (医科歯科大)

- SL1 Repeated low-level red-light therapy for myopia control: from clinical evidence to possible mechanism
Mingguang He
(Hong Kong Polytechnic University, China)

ランチョンセミナー 1

5月13日(土) 12:00~13:00 第1会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 大ホール)

座長: 園田 康平(九州大)

子供の近視 疫学から最新情報までアップデート

LS1-1 眼球成長の個人差
山下 高明
(鹿児島大)

LS1-2 レッドライトが近視を救う! 赤い光のもつ力
大野 京子
(医科歯科大)

共催: 千寿製薬株式会社

ランチョンセミナー 2

5月13日(土) 12:00~13:00 第2会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 中ホール1+2)

座長: 辻川 明孝(京都大)

血管安定化を狙ったnAMDの新たなアプローチ!

LS2-1 血管破綻と血管安定化の仕組み
福原 茂朋
(日本医大・分子細胞構造学)

LS2-2 nAMD治療のNext Choice -バブースモ-
塩瀬 聡美
(九州大)

共催: 中外製薬株式会社

MYO-PIA賞(視能訓練士部門)授賞式

5月13日(土) 13:30~13:35 第1会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 大ホール)

0.05%低濃度アトロピン使用1年後における屈折度数と眼軸長の変化

受賞者: 高橋 慎也
(小沢眼科内科病院)

MYO-PIA賞 受賞講演

5月13日(土) 13:35~14:00 第1会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 大ホール)

座長: 大野 京子(医科歯科大)

MYO-PIA-1 網膜色素上皮を介した近視進行メカニズム解明への挑戦

受賞者: 後藤 聡
(Herbert Wertheim School Optometry and Vision Science, University of California, Berkeley /
大阪大/東京医療センター)

MYO-PIA-2 超広角光干渉断層計による強度近視眼の後部ぶどう腫の定量的評価

受賞者: 中尾 紀子
(医科歯科大)

International Symposium 5月13日(土) 14:15~15:45 第1会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 大ホール)

オーガナイザー：相原 一 (東京大)
長谷部 聡 (川崎医大)

各国の小児近視対策 (Myopia prevention and control in childhood in Asian countries)

- ISY-1** Myopia and time outdoors in the myopia prevention
Pei-Chang Wu
(Kaohsiung Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan)
- ISY-2** High Myopia Risk Profiling in Childhood - Integrating Fundus Imaging with Clinical Data
Li Lian Foo
(Singapore National Eye Centre, Singapore Eye Research Institute, Singapore)
- ISY-3** Control Myopia Progression: Ortho-K+ Atropine
Jinhai Huang
(Eye and ENT Hospital, Fudan University, China)
- ISY-4** National Survey of Myopia in School Children by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology
Kyoko Ohno-Matsui
(Department of Ophthalmology and Visual Science, Tokyo Medical and Dental University)
- ISY-5** Myopia in school children in Japan: Summary from a nation-wide survey
Ryo Kawasaki
(Artificial Intelligence Center for Medical Research and Application, Osaka University Hospital)

イブニングセミナー 1 5月13日(土) 15:55~16:55 第1会場(九州大学医学部 百年講堂 1F 大ホール)

座長：辻川 明孝 (京都大)

近視眼攻略化計画～デジタルを極めテクノロジーを征す～

- ES1-1** 近視眼の術後精度向上を極める
秦 誠一郎
(スカイビル眼科)
- ES1-2** 近視眼手術に対するデジタルの有用性
今井 尚徳
(神戸大)
- ES1-3** 近視眼患者のIOL選択を極める
木村 格
(木村眼科内科病院)

共催：日本アルコン株式会社

| **イブニングセミナー 2** 5月13日（土）15:55～16:55 第2会場（九州大学医学部 百年講堂 1F 中ホール1+2） |

座長：園田 康平（九州大）

わがままな近視

ES2-1 近視眼の脈絡膜厚 —周辺部vs.後極部—
平岡 孝浩
(筑波大)

ES2-2 近視眼における脈絡膜構造と黄斑部新生血管
納富 昭司
(九州大)

共催：株式会社トプコン／株式会社トプコンメディカルジャパン